西宮市の教育行政における課題と今後の方向性

西宮市教育委員会教育長藤岡 謙一

西宮市の特長

文教住宅都市として、質の高い教育、文化的・健 康的な住環境を大切にしてきている。

西宮市だけでなく、阪神圏、近畿一円をリードする意思を宣言。

「西宮市は、本市が誇りうる文教住宅都市的性格をさらに一層、推進することにより、こんごの<u>阪神圏発展の一翼を担う</u>考えである。すなわち、西宮市の将来は、<u>西宮市民のみならず、近畿一円の福利の増進に役立つべきもの</u>であり、それはまさに、西宮市が、人々に憩いと安住の地を提供することによって、積極的に果されるものと信じる。」 (文教住宅都市宣言)

文教住宅都市として期待されること

- 1. 安全・安心な教育環境
- 2. 質の高い教育・子育て環境
- 3. 文化的・健康的な住環境

大事にしたい考え方

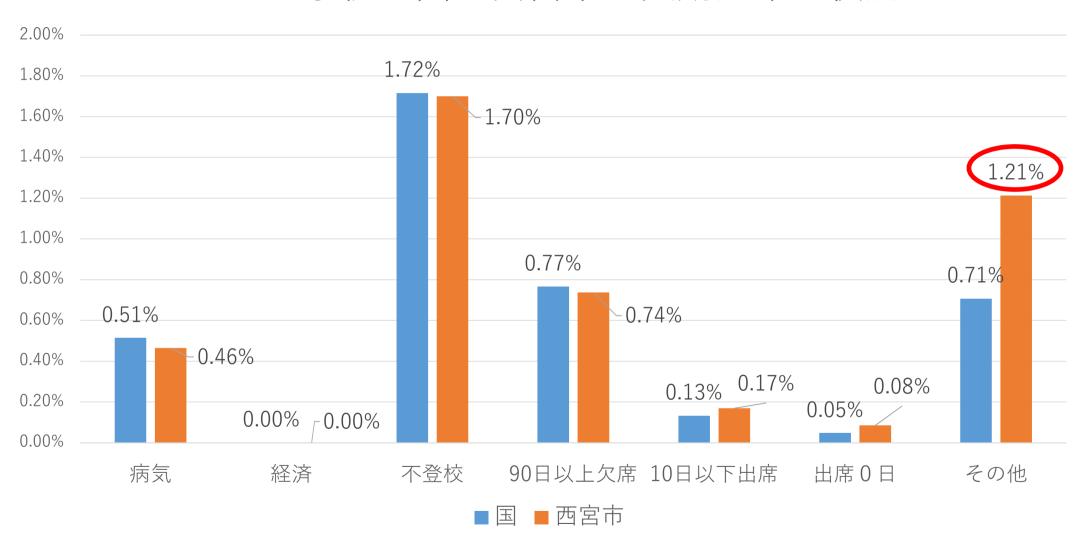
- ・教育は子供が主役 子供一人一人に寄り添い、子供の最善の利益を 追求する。
- ・誰一人取り残さない 特に困難を抱えた子、周りの支援を必要として いる子を取り残さない。

1. 安全・安心な教育環境

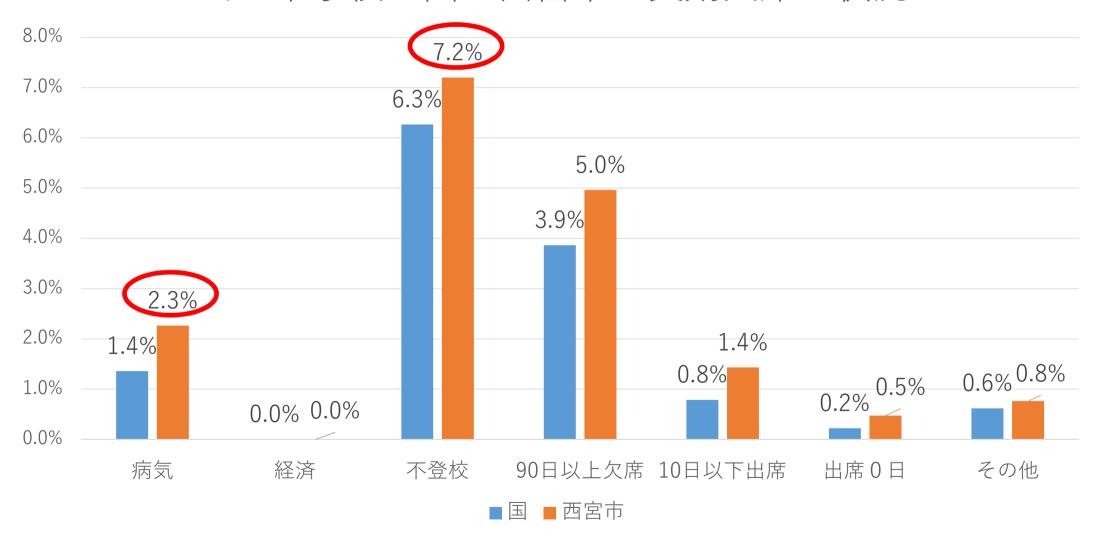
【課題】

- ・西宮市においても不登校数が増加傾向であり、<u>中学校では全国</u> 平均よりも発生率が高い。
- ・「あすなろ」の設置、居場所サポーターの派遣などを行い、不 登校の児童生徒を支援しているが、<u>対症療法にとどまり、不登</u> 校数の増加に歯止めがかかっていない。
- ・「あすなろ」などに通うものの、<u>学校や教室への復帰につなが</u> らない児童生徒が一定数いる。

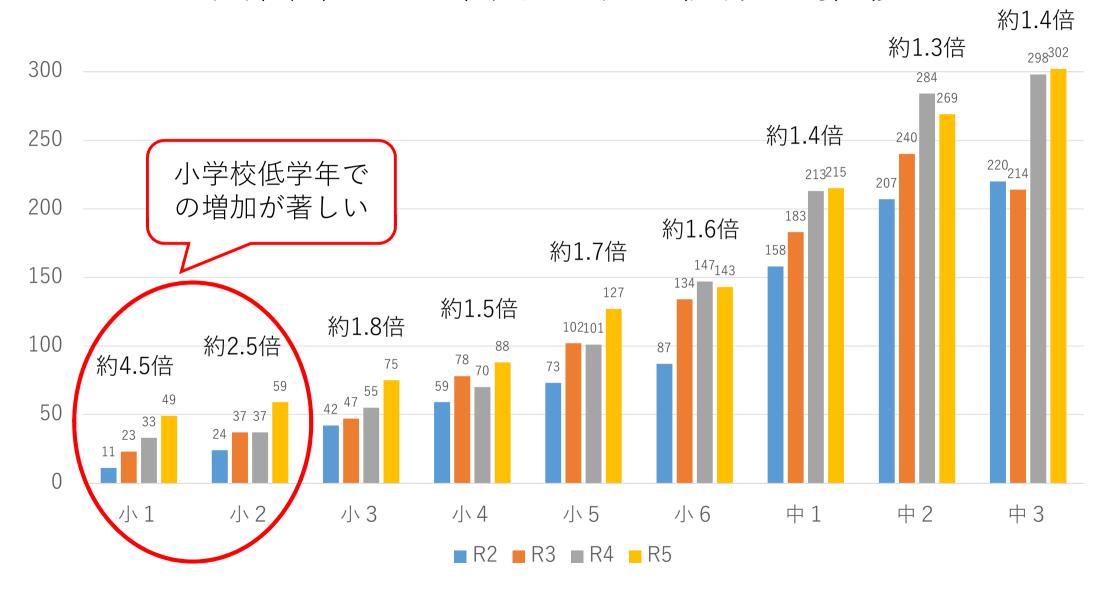
公立小学校の国・西宮市の長期欠席の状況



公立中学校の国・西宮市の長期欠席の状況



西宮市の4年間の不登校数の推移



安心できる学びの場を確保

- ①原因療法の実施
 - ・様々な<u>データを用いて</u>不登校の原因を科学的に分析。それに 基づき不登校の<u>未然防止の対策を実施</u>。



不登校の新規発生を抑制し、不登校の確実な減少を実現 どの子にとっても安心して通える学校の実現

- ②多様な学びの機会の確保
 - ・学びの多様化学校の設立の検討(分校・分教室も含む)



学校生活になじみにくい子供に対して充実した学びの機会を保障

2. 質の高い教育・子育て環境

【課題】

・全国学力・学習状況調査において、西宮市の平均正答率は、全国や兵庫県 と比べて高い状況。

ただし、低学力層も一定数存在(※)。

全国の中央値の半分以下しか正答していない割合 (相対的貧困率の考えを参考に、支援の必要な低学力層を推計)

	西宮市	全国
小学校•国語	8.8%	11.1%
小学校・算数	9.8%	14.2%
中学校・国語	7. 2%	10.4%
中学校·数学	18.3%	25.0%
中学校・英語	11.8%	17.0%

質の高い教育・子育て環境

【課題】

- ・待機児童数が多数おり幼児教育施設の拡充が必要。 一方で、量の拡充だけでなく、幼児教育の重要性から<u>幼児教育</u> の質の向上をあわせて図る必要がある。
- ・不登校、学力格差、発達障害などの小学校以降で大きく顕在化する課題について、<u>幼児期での早期発見や小学校以降への継続</u> 的対応が十分できていない。

0~3歳の時期の重要さ

子ども時代の初期には親や家族やその他の成人との間の経験や対話が<u>子どもの脳の発達に影響</u>し、十分な栄養や健康やきれいな水などの要因と同じぐらい<u>大きな影響力をもつ。</u> この期間に子どもがどのように発達するかがのちの学校での学業の成否を決め、青年期や成人期の性格を左右する。

(略)

出生前や出生後の数カ月から数年間の子どもの暮らしに起こることの影響は生涯にわたって続く。子どもが学校や生活全体を通じてどのように学び、人間関係を形成するかを決める、信頼感、好奇心、志向性、自制心、関係の構築、意思疎通や協力の能力など、情緒的知能の主な構成要素のすべてが親や保育施設などの教員や保護者から受ける早期のケアに左右される。もちろん子どもが健康や発達を促進し、新しい技能を学び、恐怖を克服し、固定観念を変えるのに、遅すぎるということはない。だが、子どもは適切なスタートを切ることができないと、遅れを取り戻したり、もって生まれた可能性を最大限に発揮するのが非常にむずかしくなる。

「2001年世界子供白書:幼い子どものケア」(ユニセフ)より抜粋

両眼の視覚 情緒の抑制 習慣的な感応 仲間との付き合い方 言語 象徵化 認知 } 能力: } 量的相対化 (年齢) 重要な時期 重要な時期が終わりに近付く ドハーティー、1997年から) 資料:M・マッケーンとF・マスタード、『真の 頭脳流出をなくす:幼少期研究』、オンタリ オ、1999年4月、31ページ。

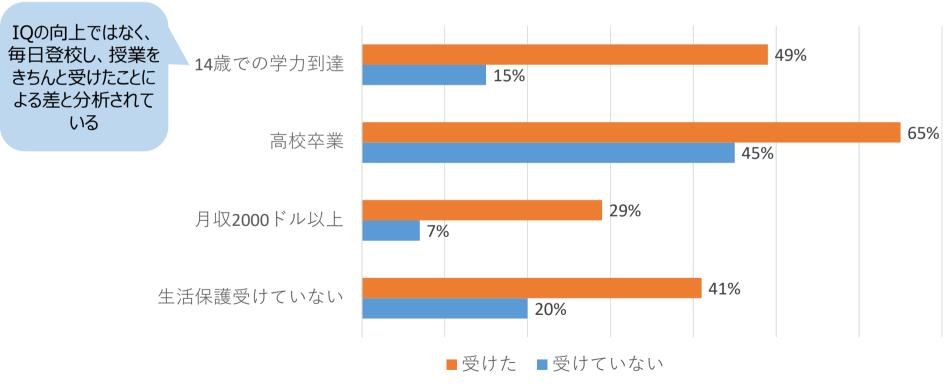
図 1

脳の発達:重要な時期

「2001年世界子供白書:幼い子どものケア」(ユニセフ)

質の高い幼児教育が、学力や成人後の 生活に大きな影響を及ぼす

「ペリー就学前教育プロジェクト」 低所得者層の子について、質の高い幼児教育を受けるグループと受けないグループに分けて、その後40歳まで追跡調査



14

14

0歳から15歳まで一貫・連続した質の高い教育

- ①子育ては「体」育て・「脳」育て
 - ・高度な知性を持った人間にとって、外界からの豊かな刺激による<u>乳幼児期の脳の育成が最も重要</u>。その後の<u>学業や社会生活にも大きく影響</u>。
 - ・認知能力だけでなく、非認知能力(社会性、情動、粘り強さ等)を育成 する必要があり、それを伸ばすのは<u>幼児期が最適の時期</u>。



施設類型を問わず、どの施設でも質の高い幼児教育・保育を保障 保護者に対して幼児教育の重要性の周知

- ②0歳から15歳まで一貫・連続した教育
 - ・子供の実態や課題、重点的に進める教育内容などを幼児教育施設と小学 校・中学校とが共有し、同じ方向性で子供を育成。



どの小学校区でも、一貫・連続した教育や個別の支援を展開

3. 文化的・健康的な住環境

【課題】

・文化活動、スポーツ活動に参加する機会は、年代によって断絶している。

年代	幼児~小学生	中学~大学生	社会人	育児終了後 退職後
活動場所	地域	学校	中断	地域
参加者	親子or同世代	同世代		中年・高齢者

・文化活動やスポーツに苦手意識がある人や障害のある人などが参加しやすい活動が少ない。

部活動の地域移行をきかっけに 地域における文化・スポーツ活動を充実させる

①多世代、多種目

- ・中学生での活動だけでなく、<u>小学生・大人(家族)・高齢者・障害者と</u> 一緒の活動も充実。
- ・小学生から参加している活動への継続的な参加を推進。
- ・<u>部活動になかった活動も振興</u>し、<u>選択肢を充実</u>させる。(例)アーバンスポーツ、ユニバーサルスポーツ、ダンス、伝統文化、 ボランティア活動



多世代での活動が充実し、中学生だけでなく地域住民全体の健康増進 多様な活動が展開され、障害者や苦手意識のある者の参加機会も充実

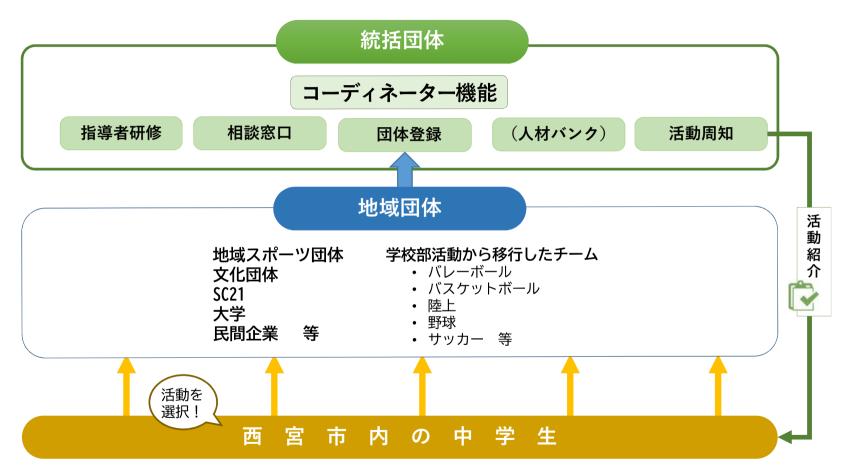
部活動の地域移行をきかっけに 地域における文化・スポーツ活動を充実させる

- ②家庭・地域での交流の活性化
 - ・親子での参加や地域住民一体となった活動を通じて、<u>家庭や地域社会で</u> の交流が深まる。
 - ・中学生は活動機会を享受するだけでなく、活動の運営や小学生の指導等 に携わるなど、<u>自身も地域社会の一員として貢献</u>。



家庭での親子の交流の促進、地域行事などの地域活動の活性化 中学生の地域社会の担い手としての意識を向上(シチズンシップ)

スポーツ・文化活動の体制(案)



全生徒数10,662人(運動部:279部6,404人 文化部:142部2,632人 加入率85%)

スポーツ・文化活動の地域移行のスケジュール (案)

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)		令和9年度(2027年度)
スポーツ 文化活動			地域クラブ活動		
		平日の学校部活動		段階的に地域クラブへ移行	
	中学1年生 中学3年生の8月	中学2年生 休日の部活動 月末までは、現在所属する部活動で活動します。	中学3年生		
学年ごとの 子供たちの活動	小学6年生	中学1年生 休日の部活動 中学2年生の8月末までは、所属する部	中学2年生 活動で活動します。	中学2年生の9月	中学3年生 地域クラブ活動 まから、地域クラブ活動で活動します。
	小学5年生	小学6年生	中学1年生 休日の部活動	中学1年生の9月	中学2年生 地域クラブ活動 まから、地域クラブ活動で活動します。
		一部学校・団	体での先行実施	地域ク	ラブ活動の本格実施
周知等	地域団体への周知地域クラブの申請・登録				
	学校•生徒•		の地域クラブへ 参加申し込み		

子供たちの活動のビフォー・アフター

部活動に入りにくかった運動・音楽が苦手な子や障害のある子なども活動に参加しやすくする

・学校により部活動の種類に制限がある (少子化の進行により集団の活動は継続困難)

> うちの学校は、こ れしか部活動がな いんだ・・・



・希望の種目があっても勝利志向、楽しみ志向を選 べない

もっと楽しく スポーツをや





・活動時間が長く、他の部活動との兼部や習い事と の両立は困難



スポーツも美術も 色々とやりたいけ れど無理だ・・・



・通学している中学校に関係なく、いろいろな活動 を選べる

> 市内には、こんな に多くの活動があ るんだ!



・自分のやりたい方向性の活動を選べる

楽しくスポー ツができる!





試合に向けて 頑張ろう!

・活動時間も選べるので、複数の活動に参加するこ とも可能



スポーツも美術も 色々な活動に参加 してみよう!



子供たちの活動のビフォー・アフター

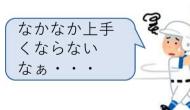
部活動に入りにくかった運動・音楽が苦手な子や障害のある子なども活動に参加しやすくする

・参加者は中学生に限られる 障害や苦手意識があると参加しにくい



, なんだか入りにく

・部活動の顧問の半数は競技経験がない





やったことがな いスポーツを教 えるのは、難し い・・・ ・参加者は年齢や障害の有無などに関係なく、いろいろな人と一緒に活動できる

年齢や障害に関係なく一緒に楽しめる!



子供と一活動できしい!

・専門性のある指導者が教えてくれる

すごく的確に 教えてくれ る!



自分の好きな スポーツを教 えられて楽し い!